

第11回日本公衆衛生看護学会学術集会

ポストコロナ 社会における 公衆衛生看護 への期待

新たなコミュニティケア

システムの創出

2022 12.17 SAT → 18 SUN

会場 仙台国際センター + オンライン 同時開催

学術集会会長
安齋由貴子

宮城大学看護学群教授

学術集会副会長
只野里子

宮城県保健福祉部/
全国保健師長会宮城県支部

参加申込受付

前期 6.1水 ~ 9.30金 後期1 11.7月 ~ 12.9金 後期2 12.10土 ~ 1.31火

演題・ワークショップ募集

6.1水 ~ 8.19金



<https://japhn11.yupia.net/>

学術集會事務局●公立大学法人宮城大学看護学群
〒981-3298 宮城県黒川郡大和町学苑1-1
Email: japhn11@myu.ac.jp

学術集會運営事務局●株式会社ユピア
〒456-0005 愛知県名古屋市中熱田区池内町3-21
FAX. 050-3737-7331 Email: japhn11@yupia.net

第11回日本公衆衛生看護学会学術集会

2022年12月17日(土)
～12月18日(日)

ポストコロナ社会における公衆衛生看護への期待 - 新たなコミュニティケアシステムの創出 -

会場：仙台国際センター+オンライン (ハイブリッド開催)

仙台市営地下鉄東西線 国際センター駅 (仙台駅から3駅) から 徒歩1分

当学術集会は、現地会場とオンラインでのハイブリッド形式で開催いたします

- ・メインプログラムは現地会場で開催します。この様子は Zoom にてライブ配信するとともに、記録動画をオンデマンド配信します。
- ・一般演題はオンデマンド配信によるオンライン発表とし、掲示板にて質疑対応が可能です。現地会場での発表はありません。
- ・ワークショップは基本的に現地会場で開催します。一部のワークショップはオンラインでも参加可能となる場合があります。
- ・オンデマンド配信は1月31日(火)までの予定です。

※ 上記は予定であり、今後変更の可能性がございます。

学術集会プログラム

会長講演

ポストコロナ社会における公衆衛生看護への期待

安齋 由貴子 (宮城大学看護学群 教授)

特別講演

健康日本21 (第二次) の 最終評価とこれからの健康づくり

辻 一郎 氏 (東北大学大学院医学系研究科公衆衛生学 教授)

健康危機管理セミナー

これからのパンデミック対策 ～COVID-19パンデミックの経験から～

押谷 仁 氏 (東北大学大学院医学系研究科微生物学分野 教授)

地域における健康危機管理システム ～東日本大震災とCOVID-19の経験から～

石井 正 氏 (東北大学病院総合地域医療教育支援部 教授)

公衆衛生看護における 健康危機管理の仕組みづくりとマネジメント

春山 早苗 氏 (自治医科大学看護学部 教授)

公衆衛生看護セミナー

ポストコロナ時代の母子保健 ～聴こえない声に耳を澄まし、 地域で支援する保健師の役割～

中板 育美 氏 (武蔵野大学院看護学研究所 教授)

時代に応じた 産業保健看護職の基礎教育とスキルアップ

五十嵐 千代 氏 (東京工科大学医療保健学部看護学科 学科長・教授 / 産業保健実践研究センター長)

公衆衛生看護学研究に おける実践者と研究者との連携

田高 悦子 氏 (北海道大学大学院保健科学研究所 教授)

市民公開講座

「声」を磨いて、イキイキ、ハツラツ！ ～健康維持のための発声ボイストレーニング～

高橋 寿和 氏 (TAKAHASHI VOICE PRODUCTION)

助成：公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

シンポジウム1

健康は未来を創る力になる ～地域を想い、ともに歩む～地区保健活動の実践

阿部由佳 氏、松本明美 氏、千葉良恵 氏 (仙台市保健師)
井坂和美 氏、片桐勝二 氏、芦澤勝彦 氏 (仙台市市民代表)

シンポジウム2 助成：公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

住民主体のコミュニティづくり ～共に創る誰もが生きやすい地域づくりと保健師活動～

石田 祐 氏 (宮城大学事業構想学群 教授)
庄司 昌彦 氏 (武蔵大学社会学部メディア社会学科 教授)
磯村 直美 氏 (角田市地域包括支援センター 所長)

シンポジウム3

ポストコロナ社会における企業の健康管理 一過去・現在・未来

岡田 睦美 氏 (富士通株式会社健康推進本部健康事業推進統括部健康支援室)
中野 愛子 氏 (株式会社日立製作所人財統括本部デジタルシステム&サービス人事総務本部
京浜地区産業医療統括センター)
森鍵 祐子 氏 (山形大学大学院医学系研究科看護学専攻 教授)

シンポジウム4

東日本大震災から11年 ～私たちが学び、未来に伝えたいこと～

只野 里子 氏 (宮城県高等看護学校 校長)
横野 富美子 氏 (宮城県大崎保健所栗原支所 地域保健専門監)
大槻 文子 氏 (宮城県丸森町保健福祉課 参事兼技術補佐)
奥田 博子 氏 (国立保健医療科学院健康危機管理研究部 上席主任研究官)

シンポジウム5 助成：公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

歯科口腔保健をきっかけに広げる地域保健の推進と展望 ～健口づくりから地域包括ケアシステムまで～

小関 健由 氏 (東北大学大学院歯学研究科地域共生社会歯学講座予防歯科学分野 教授)
佐々木 早苗 氏 (宮城県美里町健康福祉課健康推進室 技術主幹兼保健係長)
小田嶋 保子 氏 (秋田県健康福祉部健康づくり推進課 主査)
村松 真澄 氏 (札幌市立大学看護学部老年看護学領域 准教授)

他 一般演題、ワークショップ、企業展示、共催ランチョンセミナー、等

※ 上記は予定であり、今後変更の可能性がございます。

参加費

	会員	非会員	学生 (フルタイムの院生をきむ)
前期申込	10,000円	11,000円	5,000円
後期申込・当日会場受付	11,000円	12,000円	5,000円

申込

	6月1日	9月30日	11月7日	12月9日	1月31日
決 参 済 加 方 申 込 法 達	←→				
後期申込			←→		
ゆうちょ宛入金受付	←→				
ペイパル入金受付	←→				

演題・ワークショップ募集

6月1日(水)～8月19日(金)

学術集会事務局

公立大学法人宮城大学看護学群

〒981-3298
宮城県黒川郡大和町学苑 1-1
Email: japhn11@myu.ac.jp

学術集会運営事務局

株式会社 コピア

〒456-0005 名古屋市熱田区池内町 3-21
FAX : 050-3737-7331
Email: japhn11@yupia.net

詳細・参加登録・演題登録等ははこちらから

<https://japhn11.yupia.net/>

